

こどもの頃の隠れ遊びで、土に埋めたガラスの下の白い花…。夏の日差しの中、強烈に燃えていた赤い花…。

マドモアゼル・シネマ 旅するダンス 2013・アヴィニョン凱旋

赤い花・白い花

Fleurs rouges, Fleurs blanches

2013.9.28(Sat) 19:00 | 9.29(Sun) 14:00/18:00

SESSION HOUSE

マドモアゼル・シネマ 旅するダンス
2013・アヴィニオン凱旋

赤い花・白い花

Fleurs rouges, Fleurs blanches

2013.9.28(Sat) 19:00
9.29(Sun) 14:00/18:00
SESSION HOUSE

振付 | 伊藤直子

出演 | マドモアゼル・シネマ

相原美紀 竹之下たまみ 佐々木さやか
佐藤郁 外園彩織

チケット | 当日: 3,300円

前売: 一般 3,000円 / 学生 2,500円 / ペア券 5,500円

※チケットはすべて自由席です。電話または予約メールにてお申込の後、公演当日受付にて代金と引き換えになります。

照明 | 石関美穂

音響 | 上田道崇

舞台監督 | 鍋島峻介

映像 | たきしまひろよし

美術 | くに若尾

衣裳 | 原田松野

主催 | マドモアゼル・シネマ

助成 | EU・ジャパンフェスト日本委員会

セッションハウス

ハニカム基金



記憶と忘却の彼方に存在する少女期の情景と時間が交錯する中で、
浮かび上がる「私たちの現在」。このダンスのキーワードは“花の記憶”です。

まだアヴィニョンの地に到達すらしていないのに“凱旋”とは、大げさな感じです。気持ちを高めるための前準備とお許し下さい。長期にわたるこのフェスティバルへの挑戦は夢のまた夢、かなわぬ夢だと思っていましたのに、今年7月、その地での11日間の公演の機会を得ました。話に聞くフェスティバルはスリルにみち、これはやはり私たちにとって文字通りの大挑戦です。型のある古典舞踊に対して、型のないコンテンポラリーダンスが何を「ダンス」として見せるのか。暑いアヴィニョンでの熱い体験、夏のフランスでもまれて帰り、秋、地元神楽坂での“凱旋”公演。晴れて皆様にお会いできるよう、奮闘してまいります。

2013年6月 マドモアゼル・シネマ 振付 伊藤直子



◎ダンスを追体験する:アヴィニオン演劇祭追体験(現代)

2013年8月3日(土) 19:00~22:00 「神楽坂ダンス学校」夏校にて

共通テーマを「伝統と現代」とし、日本舞踊の坂東扇菊とともに日本の舞踊文化の現在を提示したフランス、アヴィニオン演劇祭での成果を帰国直後に拠点劇場にて伝えます。(詳細はHPをご覧ください。)

◎アヴィニオン演劇祭参加情報

作品名: Fleur rouges, Fleurs blanches (赤い花・白い花)

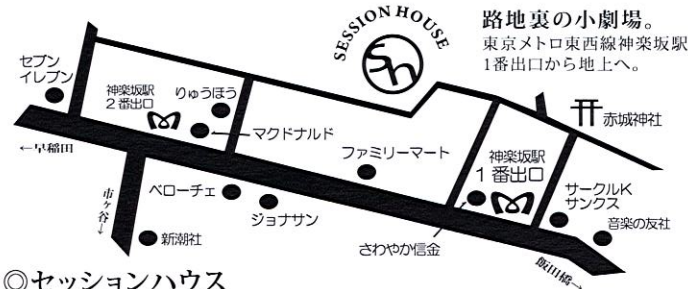
会場: LA CONDITION DES SOIES (フランス、アヴィニオン)

期間: 2013年7月20日(土)~7月30日(火) 16:40~

Mademoiselle Cinéma

マドモアゼル・シネマ プロフィール

東京・神楽坂セッションハウスの劇場付舞踊団。1993年に設立。振付の伊藤直子を中心に、新たな舞台表現を探る女性ダンサー、アーティストが集まり活動を開始。1998年より活動名を「旅するダンス」とし、国内外(仏、独、ブルガリア、オーストリア、ルーマニア、ポーランド、ポルトガル等)へダンスを届ける旅を続けている。少女期の記憶の物語を紡ぐダンス集団。2008年、平成20年度文化庁芸術祭新人賞受賞。2011年、ポーランド・グリフィノ国際フェスティバル“シュツコパニエ2011”で観客賞受賞。2004年『赤い花・白い花』がブルガリア国营テレビにて日本の伝統を受け継ぐ現代舞踊として紹介され30分の特集番組を放映される。2008年シビウ国際演劇祭参加。2013年アヴィニオン演劇祭参加予定。



◎セッションハウス

〒162-0805 東京都新宿区矢来町158 <http://www.session-house.net>

◎ご予約・お問い合わせ

マドモアゼル・シネマ

03-3266-0461

お問合せ m-c@session-house.net

ご予約 yoyaku@session-house.net

<http://www.mademoisellecinema.net>